



日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2007.6.20

No. 30 - 38

発行: 日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会
〒144-0043
東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274
E-mail:office30@alpajapan.org

琉球エアークommューター乗員組合

6月20日24時間ストライキ決行!

琉球エアークommューター乗員組合は、20日の山場を構え鋭意交渉を続けてきましたが、安全問題等への誠意ある回答がなされなかったために、交渉期限の時間切れで、24時間ストライキを決行しました。日乗連としては沖縄に理事を派遣するとともに、最大限に連携を強め運動をすすめてまいります。尚、21日も24時間ストライキをかまえております。

琉球エアークommューター乗員組合の争点

- * 会社の一方的な一時金係数切り下げの提示
- * 労働条件に関しては、マンニング不足等による、勤務変更が多い中、組合員の協力が全く会社に評価されず、安全運航の阻害要因になりかねない。
- * 南大東便のナイトステイ後の整備点検の省略化
- * DASH8の安全問題
- * 飛行間点検0名化
- * 着陸回数制限 等々

日乗連は、6月20日に以下のとおり琉球エアークommューター社長宛に抗議文を発信いたしました。

2007年6月20日
日乗連発第30-15号

琉球エアークommューター株式会社
代表取締役社長
神山 正實 殿

日本乗員組合連絡会議
議長 山崎 秀樹

抗議文

日本乗員組合連絡会議は、琉球エアークommューター乗員組合の切実な要求に対し、貴職は真摯な検討を行わず、職場を無視する不誠実な対応について、強く抗議します。日頃から安全運航を支えるRAC乗組と真摯に交渉を行い、誠実な対応をもって解決に向け努力することが貴職のとるべき態度だと考えます。日本乗員組合連絡会議はRAC乗組との連携を深め、各種問題に対し連絡を密にとり、RAC乗組の取り組みを全面的に支援することを表明するとともに、貴職がRAC乗組の安全運航と会社発展に果たしてきた功績を正しく評価し、誠意ある対応をとられることを強く求めます。

以上

